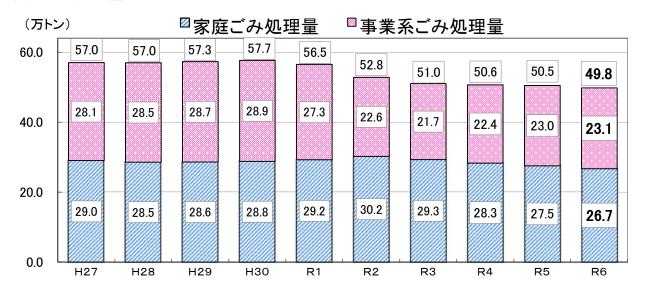
令和6年度 決算に係る参考資料

		頁
1	ごみの処理量の推移	1
2	温室効果ガス排出量の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
3	再生可能エネルギーの導入状況など ・・・・・・・	3
4	博多湾の環境の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	4
5	ファンドの概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
6	補助金等の支出状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7

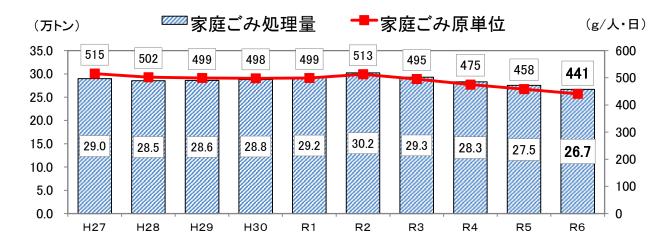
環境局

1 ごみの処理量の推移

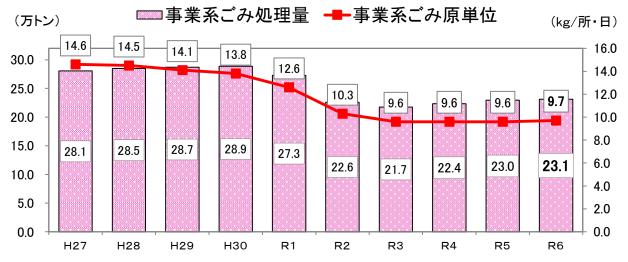
(1) ごみ処理量について



(2) 市民1人1日あたりの家庭ごみ処理量(家庭ごみ原単位)



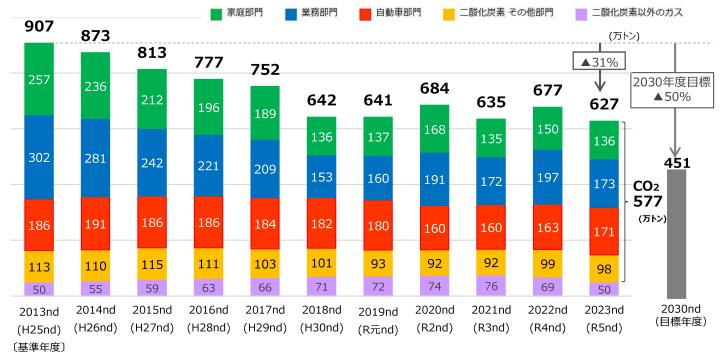
(3) 1事業所1日あたりの事業系ごみ処理量(事業系ごみ原単位)



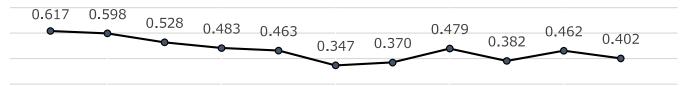
※令和6年度の事業系ごみ原単位については、令和6年度の事業所数(法人市民税における課税事業所数)が公表前であるため、令和5年度の事業所数を用いて算出している。

2 温室効果ガス排出量の状況

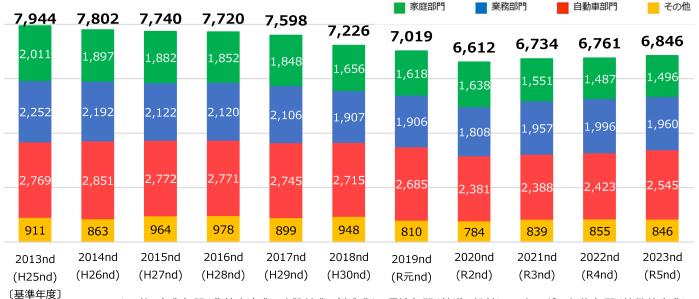
(1) 温室効果ガス排出量の推移 (単位: 万トン)



(参考) 電気のCO2排出係数(kg-CO2/kWh) 環境省公表「電気事業者別排出係数」の九州電力㈱の値



(2) エネルギー消費量の推移 (単位:万GJ)



※その他: 産業部門(農林水産業、建設鉱業、製造業)、運輸部門(鉄道, 船舶)、エネルギー転換部門(熱供給事業)

	2013nd (H25nd) 〔基準年度〕	2014nd (H26nd)	2015nd (H27nd)	2016nd (H28nd)	2017nd (H29nd)	2018nd (H30nd)	2019nd (R元nd)	2020nd (R2nd)	2021nd (R3nd)	2022nd (R4nd)	2023nd (R5nd)	2030nd (R12nd) 目標
世帯あたりの エネルギー消費量 (GJ/世帯)	27.8	25.8	25.2	24.4	23.9	21.0	20.2	20.1	18.8	17.7	17.5	15.8
業務系建物床面積あたり のエネルギー消費量 (GJ/㎡)	0.94	0.91	0.88	0.88	0.87	0.78	0.78	0.73	0.79	0.80	0.77	0.65

3 再生可能エネルギーの導入状況など

(1) 市有施設の再生可能エネルギー等による発電状況(令和6年度)

()内の数値は前年度増減

1	種別		発電出力		発電量	備考																						
1至刀!		施設数	(kW)	(kWh))																						
	.1% –										9	G	G	6	6	6	6	6	6	6	6	6	G	6	6,519		8,438,610	・大原メガソーラー発電所・蒲田メガソーラー発電所・青果市場太陽光発電所
太陽光 発電	メガソーラー	0	6,519	(+749,575)	・西部水処理センター太陽光発電所 ・新西部水処理センター太陽光発電所 ・蒲田第2メガソーラー発電所																						
	Z044	221	3,711		4,186,851	·公民館																						
	その他	(+12)	(+380)	(+479,030)	・小中学校 等																						
	廃棄物発電	4	4	4	4	80.900		246,261,125 ※	·清掃工場																			
バイオ			00,000	(Δ1,584,027)	[東部、西部、臨海、福岡都市圏南部]																						
マス 発電	7.011		2,199		12,645,387	Julian TOLL > 6 [Julian Tout]																						
	その他	2	(+100)	(Δ942,463)	・水処理センター[中部、和白] 																						
小水力発電		4	272		1,259,565	・浄水場[瑞梅寺、乙金] ・曲渕ダム																						
177	.7176 45	'	272		+287,435)	·別所接合井																						
	 	237	93,601		272,791,538	屋根貸し等による事業者設置を含み、																						
	- 111	(+12)	(+480)	(Δ1,010,450)	発電量は推計発電量を含む 																						

※福岡都市圏南部の発電量(kWh)は、福岡市からの搬入量により算定

令和6年度導入施設

・太陽光発電:福岡市民ホール、城浜高等学園、南部療育センター、東福岡特別支援学校、西都小学校、八田公民館、

馬出公民館、若久公民館、姪北公民館、玄洋公民館、照葉はばたき公民館・老人いこいの家、奈多船だまり

香椎浜小学校体育館(ペロブスカイト太陽電池を増設)

・バイオマス発電:和白水処理センター(増設)

(2) 住宅用エネルギーシステム導入補助によるシステム設置状況

年度		R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)			
導入基数		*h	年	間	145	141	170	267	310	342
太陽光	等八至?	ξX.	累	計	8,193	8,334	8,504	8,771	9,081	9,423
発電	発電出	カ ー	年	間	778	773	813	1,330	1,630	1,858
[kW]			累	計	36,751	37,524	38,337	39,667	41,297	43,155
蓄 電	池 [2	基]	年	間	282	229	317	440	568	577
V 2 (注	H [½	基]	年	間	-	7	8	24	28	14
高効率約	含湯器 [3	基]	年	間	1	1	1	_	-	39
燃料	電 池 [3	基]	年	間	264	340	200	281	214	159
E M (注	2) [½	基]	年	間	293	236	324	455	194	120
合 (注	計 3)	基]	年	間	984	953	1,019	1,467	1,314	1,251

⁽注1) 電気自動車と住宅の相互で充給電を行うためのシステム(Vehicle to Home)のこと。

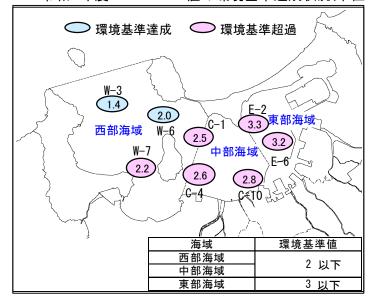
⁽注2) 電気の使用状況の確認や、照明・空調機器の制御などができるエネルギー・マネジメント・システム(Energy Management System)のこと。

⁽注3) 基数は、補助にあたり導入が図られたシステムを含む。

4 博多湾の環境の状況

(1) 水質

令和6年度 COD75%値の環境基準達成状況(単位:mg/L)

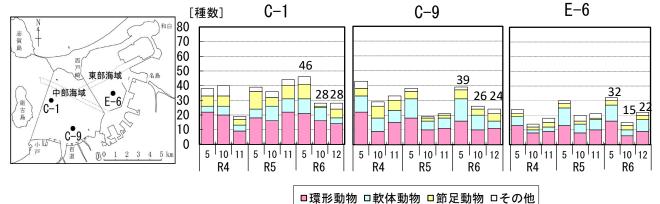


全窒素の環境基準達成状況(単位:mg/L)						
海域	環境基準値	令和6年度				
西部海域	0.3以下	0.28				
中部海域	0.6以下	0.47				
東部海域	0.0以下	0.60				

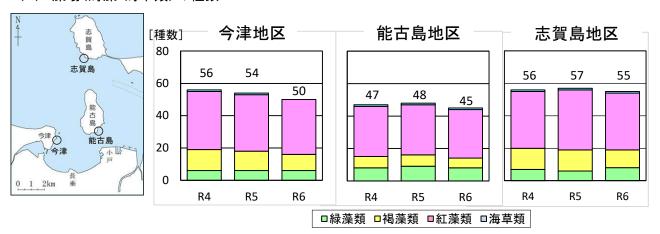
全りんの環境基準達成状況(単位:mg/L)

海域	環境基準値	令和6年度
西部海域	0.03以下	0.018
中部海域	0.05131	0.024
東部海域	0.05以下	0.028

(2) 底生生物の種数



(3) 藻場(海藻・海草類)の種数



5 ファンドの概要

(1)環境市民ファンド

① 設置の目的

「環境市民ファンド」は、地域やボランティア団体など市民の環境保全に関する実践活動を支援するとともに、地域に根ざした環境保全活動を展開することにより、本市における環境の保全を図ることを目的とする。

② 設置年月日

平成17年4月1日(福岡市環境市民ファンド条例)

③ 対象事業及び充当額

(単位:千円)

		ファンド充当額
1	3R(リデュース・リユース・リサイクル)	558,186
	3Rステーション事業	79,605
	地域集団回収等報奨制度	172,742
	使用済小型電子機器回収事業	4,614
	家庭系食品ロス対策の推進	4,129
	プラスチックごみ発生抑制	16,590
	福岡市環境活動連絡協議会	1,348
	生ごみリサイクル推進事業	5,072
	蛍光管等の拠点回収事業	15,931
	拠点での資源物回収事業	258,155
2	温室効果ガスの排出削減	386,040
	緑のカーテン推進事業	1,581
	ECOチャレンジ応援事業等	15,481
	次世代自動車の普及に向けた支援	61,618
	住宅用エネルギーシステム導入支援事業	307,360
3	_自然環境の保護(地域清掃を含む)	32,110
	ラブアース・クリーンアップ事業	5,037
	博多湾環境保全計画の推進 ※市民共働モニタリング調査	2,915
	生物多様性の推進事業	15,276
	地域ぐるみ清掃推進事業	5,064
	不法投棄対策 ※地域活動報奨金、地域活動支援	3,818
4	複合的な活動(上記3分野を含む)	23,271
	環境フェスティバル	12,342
	未来へつなげる環境活動支援事業	3,480
	環境教育推進経費 ※環境学習支援促進	5,194
	保健環境学習室事業 ※交流支援	2,255
	<u></u> 숨 計	999,607

④ 積立額

(単位:千円)

区分	積立額	摘要
寄 附 金	1,310	個 人 1,103 企業等 207
一般財源	1,264,336	
合 計	1,265,646	

⑤ 基金の状況

(単位:千円)

					V 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
令和5年度末	令和6年度中				令和6年度末		
現在高	繰 入	繰 出	差引増減(△)	現	在 高		
141,233	1,265,646	999,607	266,039		407,272		

(2)事業系ごみ資源化推進ファンド

① 設置の目的

事業系ごみの資源化に向けた事業者の取組みを支援することにより、循環資源の更なる利用を促進し、循環型社会の形成に資することを目的に設置。

② 設置年月日

平成23年10月1日 (福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド条例、設置期間は令和8年3月31日まで)

③ 対象事業及び充当額

(単位:千円)

		ファンド充当額
1	事業系ごみの減量・リサイクルに関する普及・啓発事業	26,121
	事業所ごみ減量再資源化指導	6,737
	事業系ごみ資源回収推進事業	12
	事業系食品廃棄物3R推進事業	19,372
2	事業系ごみの減量・リサイクルに取り組む事業者への支援事業	616
	事業系ごみ資源化技術実証研究等支援事業	616
	事業系一般廃棄物資源化施設の整備支援	0
3	その他必要と認める事業	9,234
	事業系ごみの資源化調査	8,830
	事業系ごみ資源化推進ファンド運営委員会	404
	合 計	35,971

④ 積立額

(単位:千円)

区分	積立額	摘要	
寄附金	3,137	個 人 3,13 企業等	7
運 用 益 金	5,318	事業系ごみ資源化推進ファンド利子収入	
一般財源	_		
合 計	8,455		

⑤ 基金の状況

(単位:千円)

令和5年度末		令和6年度末		
現在高	繰 入	繰 出	差引増減(△)	現在高
805,704	8,455	35,971	△ 27,516	778,188

6 補助金等の支出状況

補助金及び負担金のうち、市民・事業者に対する補助を行っているもの。

(単位:千円)

補助金等の名称	交 付 先 等	最終 予算額	支出 済額	不用額
事業系ごみ資源化技術 実証研究等支援事業補助金	事業者、大学等	14,000	616	13,384
事業系食品廃棄物 資源化費用補助金	事業者	52,000	3,823	48,177
未来へつなげる 環境活動支援事業補助金	市民団体・ NPO法人等	3,239	2,987	252
脱炭素建築物 誘導支援事業補助金	市民·事業者等	55,600	52,900	2,700
金融機関と連携したカーボン ニュートラル経営促進事業補助金	事業者	9,000	75	8,925
地域脱炭素移行·再工ネ推進 重点対策加速化事業補助金	PPA事業者	77,159	33,044	44,115
福岡市生物多様性に資する 認証取得補助金	事業者	500	-	500
併用世帯ごみ収集事業 補助金	ごみ収集許可業者	3,024	2,023	1,001
食品廃棄物資源化推進事業負担金		25,350	1,242	24,108
生ごみ堆肥化容器 購入費補助金	市民	1,600	1,206	394
事業系食品廃棄物分別 保管場所等整備費補助金	事業者	5,000	36	4,964
事業用生ごみ処理機導入 支援補助金	事業者	18,750	_	18,750
地球温暖化対策市民協議会負担金		427,721	377,756	49,965
福岡市住宅用エネルギー システム導入支援事業補助金	市民・住宅の 管理組合等	270,114	270,114	_
福岡市次世代自動車の普及に 向けた支援事業補助金	市民・事業者等	89,000	61,865	27,135
福岡市事業所の再エネ設備 導入支援事業補助金	事業者	25,000	2,170	22,830
福岡市事業所の省エネ設備 導入支援事業補助金	事業者	43,607	43,607	_
合 計		667,593	474,466	193,127